

17

和歌山市民会館

WAKAYAMA CIVIC CENTER

所在地和歌山市伝法橋南ノ丁1番地

建築主和歌山市

設計者(株)日建設計

施工者飛島建設株式会社

竣工昭和54年3月

LocationWakayama City

OwnerWakayama City

DesignNIKKEN SEKKEI, planners, architects and engineers

ContractorTobishima Construction Co., Ltd.

Date of CompletionMarch, 1979

概要

建築概要

敷地面積10,505 m²

建築面積8,069 m²

延床面積18,599 m²

構造規模鉄筋コンクリート造, 鉄骨鉄筋コンクリート造

仕上げ概要

外装屋根:アスファルト露出防水カラー砂付きルーフィング 外壁:磁器質タイル打込み, コンクリートリブ付き化粧打放しRE-T 建具:アルミ押し出し型材二次電解発色

内装大ホール 床:ビニールシート ニードルパンチカーペット敷込み 壁・天井:練付け合板下地, 化粧リブ, LC/大・小ホールロビー 床:ゴムタイル模様貼り 壁:モルタル布貼り EP-I 天井:溝付き岩綿吸音板EP-I/市民ホール客席 床:ビニールタイル模様貼り 壁:ラワンリブVE 天井:溝付き岩綿吸音板EP-I

設備概要

給排水・衛生 給水:高架水槽設置, 重力給水方式 給湯:局所給湯 排水:汚水, 雑排水分流式

空調 単一ダクトセントラルおよびデュアルダクトセントラル方式/熱源 主エネルギー:ガス/冷凍機:二重効用吸収式 200 RT×2 ボイラー:炉筒煙管ボイラー 647,000 Kcal/h×2 パッケージ:8台

消火 スプリンクラー, 泡消火, ハロンガス消火, 屋内消火栓, 連結送水管

足立 孝 Takashi Adachi
松村 慶三 Keizo Matsumura
窪田 祐 Yu Kubota

和歌山市は「木の国紀伊」の主都、古い文化と大自然とが融合した美しい地方都市である。その西の玄関口、南海電車和歌山市駅の駅頭に立てば、市民会館は指顧の間、そのダイナミックなプロフィールを見せている。

南下する県道と、紀の川に注ぐ市堀川とに囲まれた弓形の市有地を市道が二分し、その東ブロックが用地に当てられたが、緑濃い和歌山城と対峙し、背面遠く紀淡の美しい自然にとりまかれたこの敷地も、その地形はたいへん複雑で、設計・施工両者にとって最大の難問であったと推察される。残された半分の土地には、将来諸種の文化施設が予定されているが、設計者はよく都市の将来像に思いをいたし、細心の配慮をもって変型の土地を巧みに活用して新らしい景観の創成に確かな実績を残している。これだけの心くばりがあれば、将来の設計

者は必ず前作に敬意を表し、総合的に見事なシビックセンターが実現するに違いない。

地方都市におけるこの種施設においては、自治体の理事者ならびに関係者の識見と熱意とが成功のひとつの鍵であるが、本市の場合もその例外ではなく、建築主・設計者・施工者三者のすばらしい協同の成果をみる事ができる。

扇の要の部分に緑地広場をとり、大小ホールと会議棟を扇状に微妙な変化をもって配置しながら、複雑な機能を上手にとりまとめ、あわせて躍動的な造形美を生み出した設計者の力量は高く評価されてよい。建築主が、県立の同種施設との重複をさけて、各ホールの規模性格に適正な条件を設定されたことも運用の成功の原因となっているが、とくに大ホールに関してはその音響性能の向上に大きな努力が払われ、壁天井に本格的な木質材料を全面使用して成功して

built. The designers of buildings to come will be grateful that this center has been planned and placed in such a way as to facilitate their tasks.

In the construction of regional cultural facilities, the discernment and enthusiasm of the autonomous sponsoring organizations is a key to success. This was certainly true in this instance, in which client, architect, and contractors have cooperated splendidly.

The site is an irregular fan-shape. At the point where the rivet of the fan would be, the designers have provided a plaza planted with trees. The large and small auditoriums are near the periphery of the fan. Their orientations have been delicately varied to accommodate all functions skillfully while enlivening the spatial mood.

The client organizations were eager

いることは、近時のホールとしては稀有のことであり、その実現のために注がれた関係者の熱情に対して限りない敬意と羨望さえも感じるのである。まさに木の国のホールにふさわしい一級品である。

変型敷地、大型タイル打ち込みの外装、木質のホールで代表される内外の困難な施工に対し、施工者もその高度の技術力を全面投入し、細心の計画と管理とにより十分期待に応えている。

全体の表現にはとくに意表をつく新味こそはないが、むしろ控え目な中に部分、ディテールにいたるまで、この種建築においてなすべきことはすべて確実に実行・実現されていて、この建物の目に見えない「厚み」となっている。地方文化の殿堂としてあらゆる意味で秀れた作品である。

to avoid functional duplication and specified that the large and small auditoriums be clearly differentiated. The success with which wood has been used to good acoustical effects in the ceiling of the large auditorium is rarely encountered in contemporary architecture. The designer deserves special commendation, but so do the contractors whose skill made possible the successful execution of such things as installing the wooden interior of the auditorium, overcoming difficulties of an irregular site, and putting in place concrete exterior panels inset with unusually large tiles.

Though there is nothing strikingly original about the building, perhaps in cases like this, moderation and meticulous attention to details take precedence over novelty.



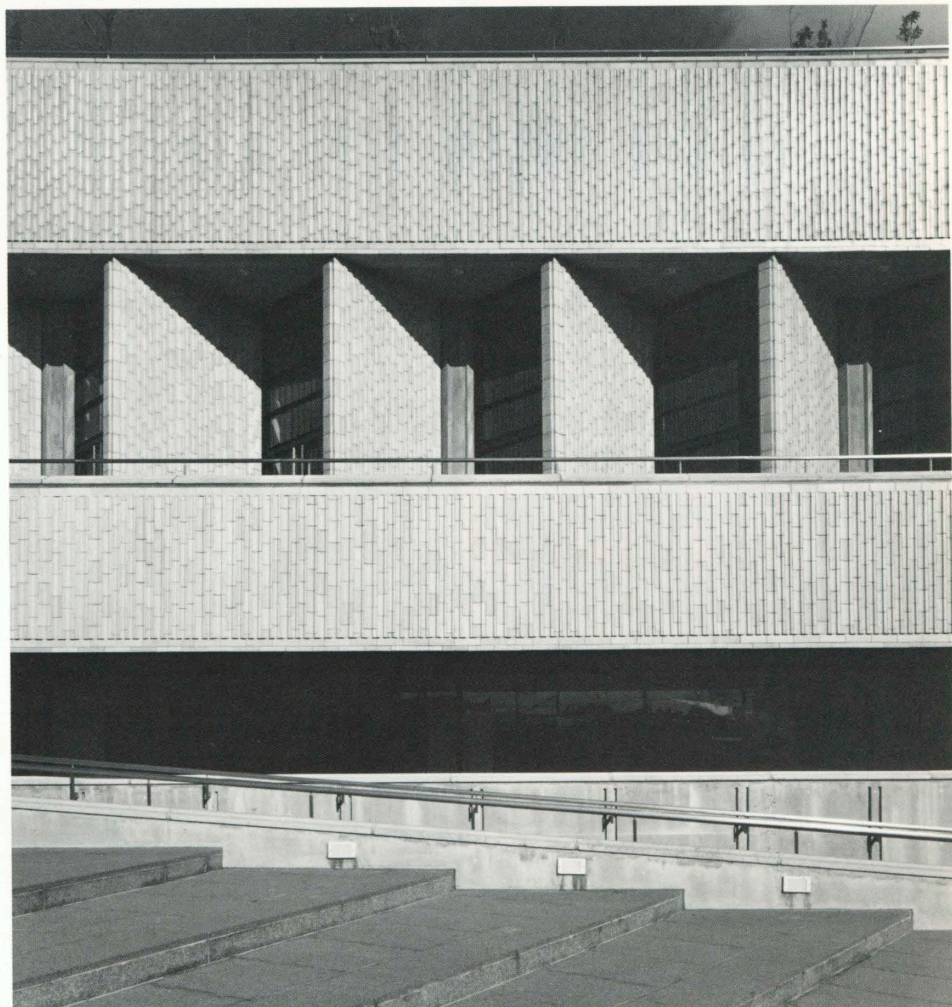
正面全景。左から会議・練習棟、小ホール、大ホール。 General view from left to right: Conference, small hall and main hall.



南より望む。 View from the south.



アプローチ, Approach.



外壁見上げ, Upward view.



屋上庭園, Roof garden.



南西よりみる, 会議・練習棟, View of the conference hall from the southwest.



市民ホールロビー, Lobby of the civic hall.

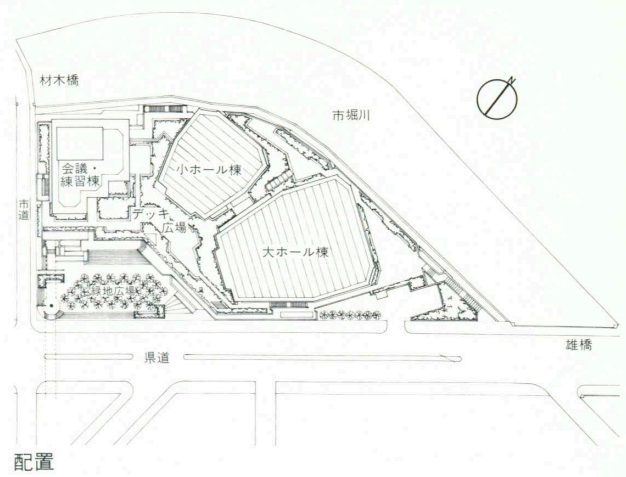


大ホールロビー, Lobby of the main hall.

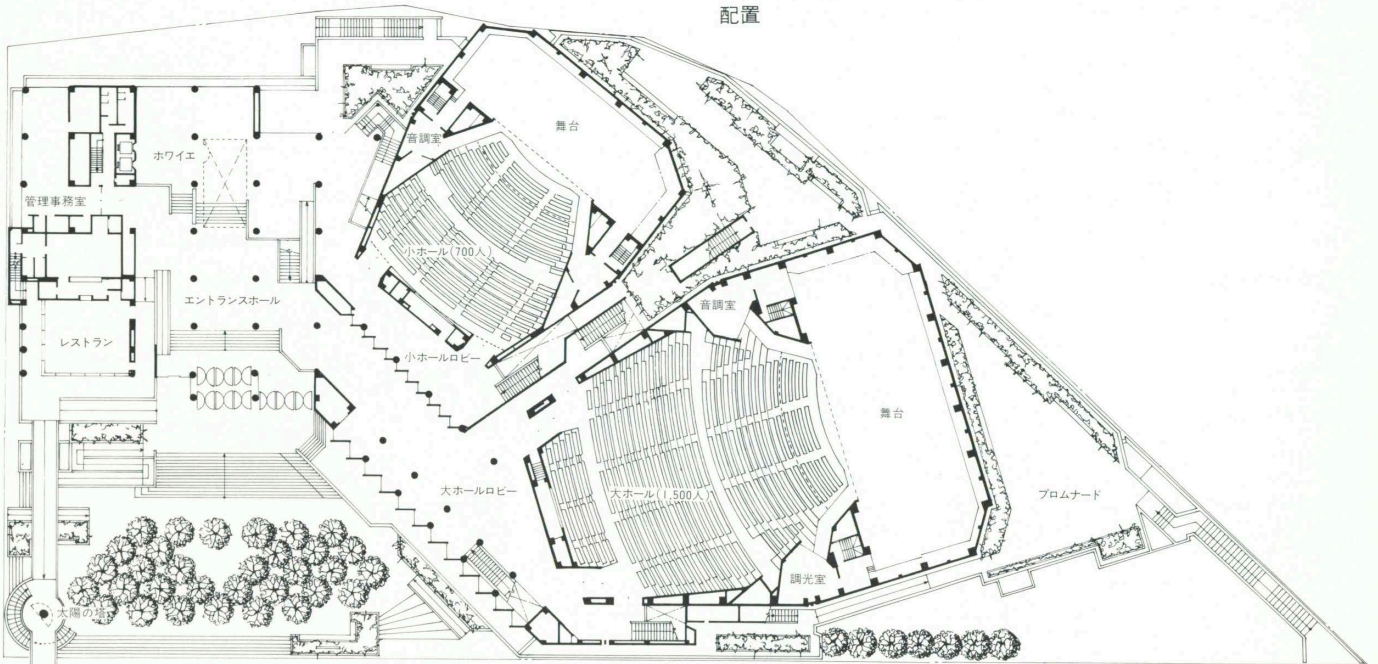


リハーサル室, Rehearsal room.

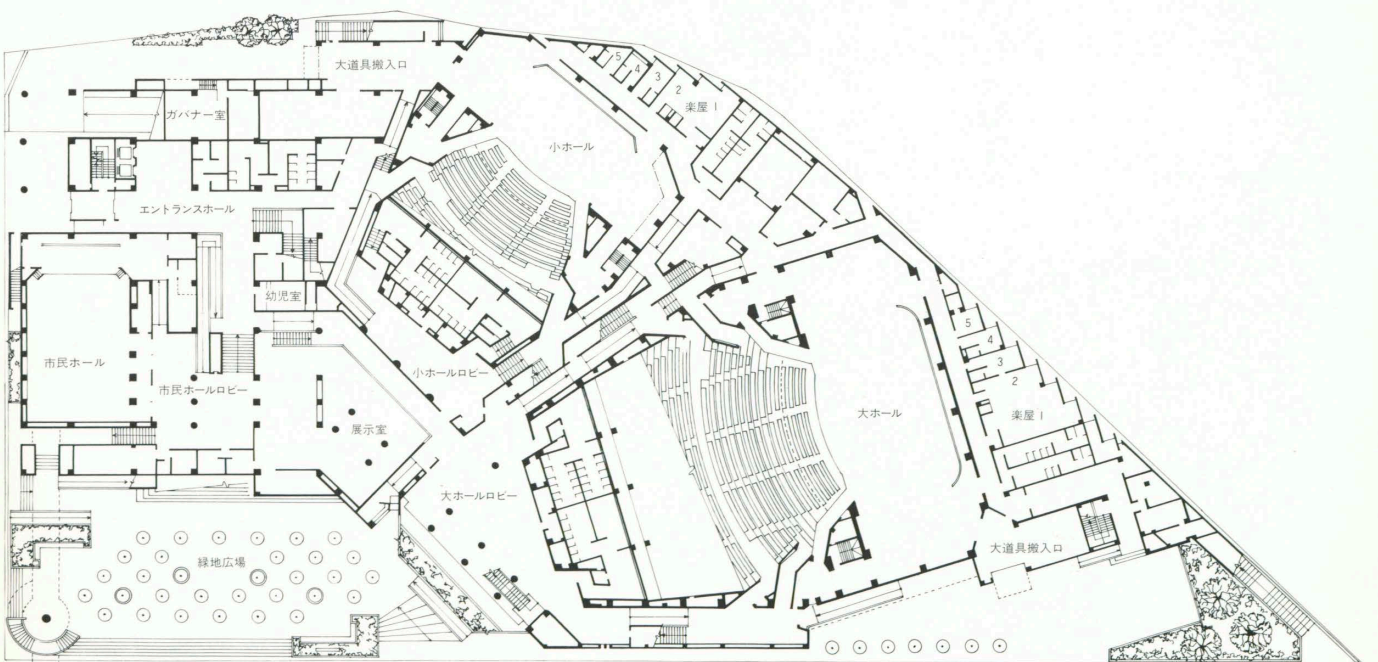




配置



2階平面



1階平面